

NK スパイク

門型ゲートの基礎ブロックが不要になります。

以前は門型のゲートを建てる際、700~1000角の基礎が必要でした。

NKスパイクを使用する事により基礎ブロックが不要となります。

(使用本数:片側4本/合計8本・片側6本/合計12本)

ご使用の際は必ず試験掘りをお願いします。



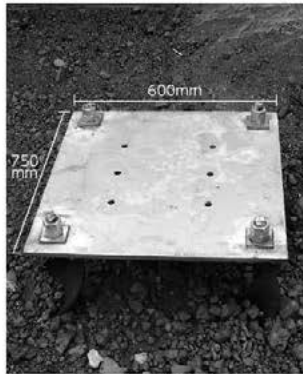
NKスパイク



スパイク4本打ち込み



専用ガイドに沿ってスパイクを打ち込み



プレート取り付け完了



プレートのレベルをとる



スパイク打ち込み完了



各部材取り付け



スパイク工法により完成

ポイント

- 1 スパイクを打ち込むだけで基礎の代わりとなりますので、基礎工事が容易になります。
- 2 基礎を打つスペースがない場合でもスパイクを打ち込むことが可能です。
- 3 基礎ブロックに比べると、風荷重に強いので風の強い地域でも安心してお使いいただけます。
- 4 解体時、スパイクを引き抜いただけですので、基礎ブロックのハツリ、産廃代などが不要です。

※改良のため、断りなく仕様変更することがあります。

メカニズム

地中に打設されたスパイク杭に鉛直方向の力が加わった場合、上向き・下向き方向それぞれに、せん断力に抵抗する力と内圧に抵抗する力が発生し、支持力が増加します。

